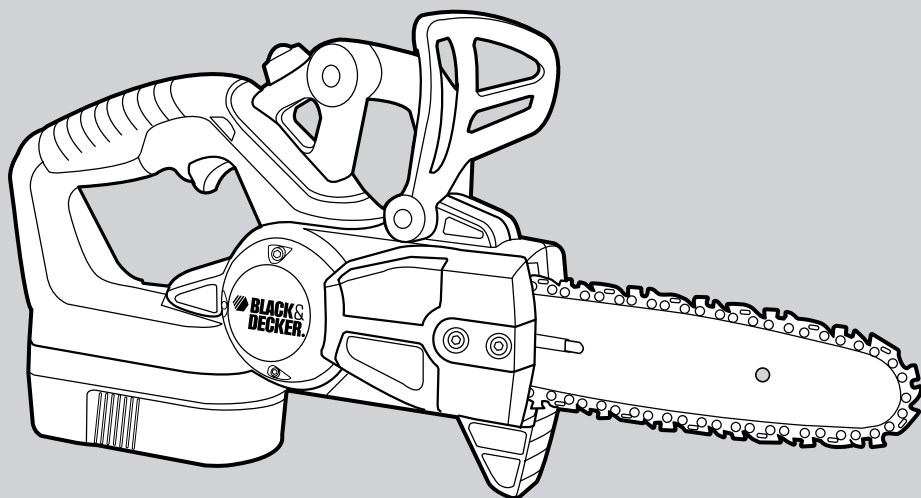
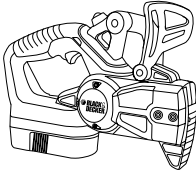
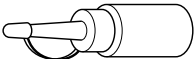
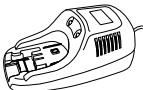
取扱説明書

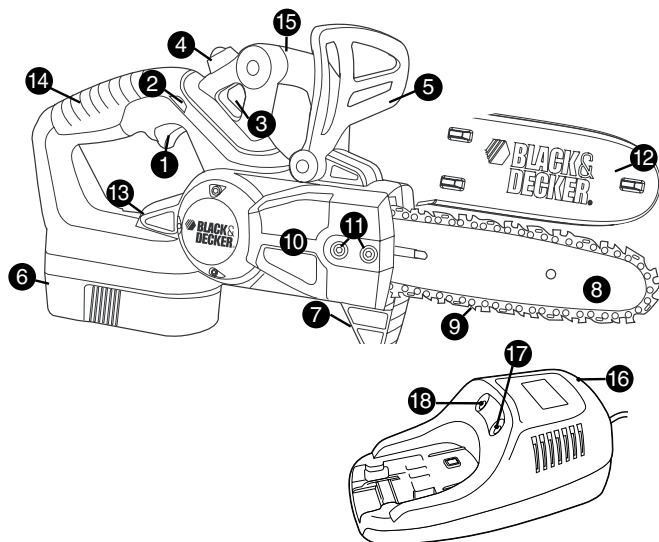
18V充電式　チェーンソー(200mm)

CCS818

このたびはブラック・アンド・デッカー「18V充電式　チェーンソー(200mm)」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
この取扱説明書は大切に保管し、必要な時に備えてください。

商品内容

CCS818には以下の製品が含まれています。

部　品　名	入　数	部　品　名	入　数
18V充電式チェーンソー本体	1	バッテリーキャップ	1
		六角レンチ（本体に格納）	1
18Vスライド式充電池	1	チェーンオイル	1
40分充電器	1	チェーン（本体装着）	1

製品の各部名称

各部の名称

1. トリガースイッチ
2. ロックオフボタン
3. オイルタンク
4. オイルキャップ
5. ハンドガード
6. 充電池
7. サポート
8. ガイドバー
9. チェーン刃
10. スプロケットカバー
11. ボルト
12. チェーンカバー
13. 六角レンチ（本体収納）
14. ハンドル
15. フロントハンドル
16. 40分充電器
17. 充電ランプ赤
（点灯：充電中　点滅：充電池不良）
18. 充電ランプ緑
（点灯：充電完了　点滅：高温／低温待機）

目　次

安全上のご注意

⚠ **注意**	正しく安全にお使いいただく為に、ご使用の前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。 お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）
火災や感電・けがなどの事故を未然に防ぐため電動工具をお取扱いの際は、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

・表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意**	この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害などが発生する可能性が想定される」内容です。

・お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

⚠ 警告　電動工具を安全におつかいいただくために

⚠ 警告　電動工具を安全にお使いいただくために

正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずこの説明書にある指示事項をすべてお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください

◆作業場の環境について

- **明るく清潔で、安全な場所で作業してください。** 散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。
- **雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環境では使用しないでください。** 湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながる恐れがあります。
- **危険物のまわりでは決して作業しないでください。** 通常、電動工具は使用中またはスイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。
- **お子様を近づけないでください。** お子様や外部の方、訪問者が電動工具に触れないようにしてください。作業場所は作業者以外、立入禁止にしてください。
- **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。** 材料や機体などを落下させたときなど、事故の原因となります。

◆個人的な警告事項

- **不用意に本体を作動させることは決してしないでください。** 本体に充電池を差し込む前に必ずスイッチがオフの状態であることを確認してください。持ち運ぶ間はスイッチに手を触れないように注意してください。スイッチが入っていると不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。
- **保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。** 飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。切り粉が大量に出る作業では、防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も併用してください。
- **常に注意して作業を行なってください。** 電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。
- **適切な服装で作業を行なってください。** そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。必要に応じて、作業帽をかぶってください。
- **使用していない電動工具はお子様や初心者の方の手が届かないところに保管してください。** 電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。
- **電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しないでください。** けがの原因になります。

◆作業時の警告事項

- **作業にあった電動工具をご使用ください。** 指定された用途以外には、ご使用にならないでください。
- **調節用キー、レンチ等は、使用時以外は必ず取り外してください。** スイッチをオンする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認してください。
- **無理な姿勢で作業をしないでください。** 常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。
- **電動工具に無理な力をかけないでください。** 電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。また、適した速度で使用することによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。
- **作業を行う際、加工材はしっかりと固定して作業してください。** クランプや万力などで加工材を固定してください。電動工具は両手で保持し、安全な作業を行ってください。

◆充電池と、充電器に関する事項

- **充電器の定格電圧が電源と一致していることを確認してください。充電器は定格表示してある電源で使用してください。** 昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機を使用したりすることはしないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- **充電器は屋内のみで使用してください。** また、充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。特に水まわりの近くでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。
- **充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。** 下記の内容について、絶対に行わないでください。
  ①コードの部分をもって充電器をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っぱったりしないでください。
  ②感電やショート等の原因となるので、コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。
  万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
  キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。認定サービスセンターで修理してください。コードの修理に関しては、ブラック・アンド・デッカーの純正部品を使用してください。
- **充電器が衝撃、落下、その他何らかの原因で損傷した場合には使用せず、ブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターにお持ち込みください。**

- **充電池／充電器を開ける試みは絶対にしないでください。**充電池本体にひびや傷、へこみを発見した場合、再充電することなくすぐにご使用をおやめください。充電器は修理できる構造とはなっておりません。不具合がある場合はお買い上げの販売店、あるいは弊社認定サービスセンターにご相談ください。
- **周囲温度が＋5℃以下、及び＋35℃以上のときは充電池の充電を行なわないでください。**これは充電池に重大な損傷を与える恐れがあります。
- **充電池の損傷や消耗により廃棄する際は、絶対に焼却しないでください。**充電池が火の中で爆発する恐れがあります。過度な使用や極端な温度状況のもとでは、わずかな量の液もれが充電池から発生することがあります。もし外部シールが破れて漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は：
  - ・石鹸と水で直ちに洗い落としてください。
  - ・レモンジュースや酢などの弱酸性で中和してください。
  - ・電池液が目に入った場合は、きれいな水で少なくとも10分間洗い流してから、直ちに医師の診察を受けてください。（備考：この液体は水酸化カリウム25〜35％溶液です。）
- **充電池の端子間を絶対にショートさせないでください。**ネジ、刃物、くぎなどの金属が充電池の充電用金属端子に接触してショートすることのないように注意してください。
- **充電池の充電は専用の充電器のみで行なってください。**誤った使用法は感電を引き起こしたり、充電池を加熱させたり、液漏れなどを引き起こす原因となります。取扱説明書に記載してある充電器でのみ、充電池を充電してください。
- **専用の充電池でのみ本製品をご利用ください。**他社製の充電池での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。取扱説明書に記載している充電池でのみ、本製品をご使用ください。
- **充電中でないときは、必ず電源プラグをコンセントから必ずはずしておいてください。**
- **電動工具のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。**

V	・・・・・・・・・・	電圧
⎓	・・・・・・・・・・	直流
⧈	・・・・・・・・・・	二重絶縁
⚠	・・・・・・・・・・	注意
n_0	・・・・・・・・・・	無負荷状態でのスピード
○○○○min^{-1}	・・・・・・・・・・	1分毎の回転数

◆工具の使用と手入れ

- **スイッチがオンできない、あるいはオフができない場合は、ご使用を直ちに中止してください。**スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。認定サービスセンターで修理してください。
- **電動工具の手入れや点検、刃物やビット類の交換の際には、必ず充電池を本体から外してください。**また、必ずスイッチが切れている状態あることも確認してください。
- **ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。**
- **指定の付属品、アタッチメントを使用してください。**ブラック・アンド・デッカー社製工具への使用を推薦していない付属品やアタッチメントの使用は危険をともなうことがあります。
- **ご使用の前に、損傷部品を点検してください。**本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。可動部分の位置ずれや引っかかり、部品の破損、取り付け状態などに異常がないか点検してください。損傷した不良部品は、認定サービスセンターで修理または交換してください。
- **電動工具と刃物類は、こまめに手入れをしてください。**安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

◆修理／メンテナンス

- **電動工具の修理は認定技術者のみが行なえます。**修理、メンテナンス、調整はブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターの認定技術者以外は行わないでください。
- **純正部品のみを使用してください。**十分な能力を発揮するために、修理、メンテナンス、調整は、純正部品のみを使用してください。

⚠ 警告　充電式チェーンソーに関する安全上の追加事項

- **説明書以外の使用方法での作業は危険をともないますので、絶対に行わないでください。**
- **チェーンは本機対応のチェーンのみを使用してください。**
- **スイッチを入れる前に、本体にレンチや調整工具が取り付いていないことを確認してください。**
- **スイッチを入れる前に、チェーンに何も触れていないことを確認してください。**
  本機が最大限に回転する前に触れていると、チェーン回転と切断物との衝撃が直接作業者に伝わり大変危険です。作業を始めるときや続けるときは、チェーンをフルスピードで回転させてから切断を行ってください。
- **作業中に、切断作業面やチェーンに手を絶対に近づけないでください。**本機のハンドル部分を両手でしっかりとにぎり作業を行なってください。片手で作業することは絶対にしないでください。
- **作業中に、切断作業面の裏側には絶対に身体や手を近づけないでください。**
- **本機に衝撃を与えないでください。**誤って落としたり、ぶつけたときはチェーンや機体などに破損や亀裂、変形がないかよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、けがの原因となります。
- **チェーン部やガード・その他の刃物部分は、きれいな状態を保ってください。**使用後、木くずやその他のホコリがついていたら取り除き、きれいな状態を保ってください。
- **チェーンにダメージがあったら直ちに使用をやめ、交換してください。**そのまま使用していると、けがの原因になります。
- **使用中本機の調子が悪かったり異常音がした場合は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または所定のサービスセンターに点検・修理を依頼してください。**そのまま使用していると、けがの原因となります。

⚠ 注意　充電式チェーンソーに関する安全上の追加事項

◆チェーンソーに関しての安全上の注意事項

- **チェーンやその他の付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**確実でないと、はずれたりして、けがの原因となります。
- **本機は、木材の切断用として作られています。**それ以外の材料、プラスチック・石材・鉄工には使用しないでください。
- **チェーンに破損や摩耗など異常がないことを確認してから使用してください。**チェーンが破損し、けがの原因となります。
- **使用中は作業手袋を使用し、巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。**けがの原因となります。
- **作業前に、人がいない方向にチェーンを向けて作動させ、本機の振動やチェーンの回転に異常がないことを確認してください。**異常がある場合、使用しないでください。
- **本機を使用して切断作業をしている最中、作業部分を絶対に手や足で固定したりしないでください。**操作を誤ると、けがをする危険性があります。
- **チェーンソーやコードは、定期的に損傷がないか確認してください。**
- **取扱説明書にしたがって、注油をしたり、アクセサリーを交換してください。**
- **ハンドル部に油やグリスがつかないようにしてください。**万が一、油やグリスが付着した場合、直ちにふき取ってください。油やグリスで手がすべり、大変危険です。
- **作業中・動いているチェーンの先端で、きりくずやその他の物体を動かすような行為をしないでください。**思わぬ状況を招く場合があり、けがの原因になります。
- **初心者は特に取扱説明書を注意深く読み、木びき台または架台上で木材を切断する練習を行うことを推奨します。**

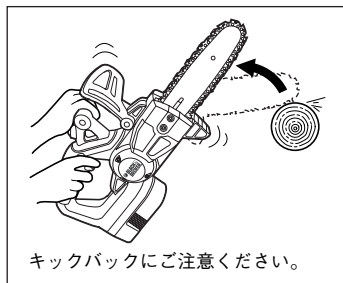
◆チェーンソーの保管に関しての注意事項

- **保管する際は、充電池・チェーンバー・チェーン刃を外し収納バックに入れて保管してください。**また長期間保管する際は、チェーンオイルを抜いてください。

◆切断時の注意事項

- **小さな枝や若木を切る際は、最大限の注意を払ってください。**
  細い枝は、チェーンソーに巻きついて作業者の方向に向かってくる場合があります。
- **本機を運ぶときは作業を止め充電池を抜きチェーンにチェーンカバーを取り付け、チェーン部を後方に向けて運んでください。**
- **切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。**けがの原因となります。
- **肩よりも高い位置で決して作業を行わないでください。**また、足場が良く安定した場所で作業を行ってください。木の上やはしごの上での作業は絶対行わないでください。
- **枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから、作業を行ってください。**万が一作業中枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて、逃げ道を確保しておいてください。また、作業前に下記の状況を考慮し安全を確認した上で作業を行ってください。
  - 枝が向いている方向
  - 重くて太い枝
  - 風の方向や風力
  - 枝分かれしている枝葉
  - 腐敗している枝
- **足場をしっかりと確保して作業を行ってください。**湿った木の葉や切りたての木の皮は、滑りやすいので注意してください。
- **安全に使用していただくための作業範囲は、切断する枝の長さ約2.5倍の間隔を人物や建物との間に空けてください。**
  作業範囲内に人物や建物があると、切断された枝などが落ちて危害をともなう可能性があります。
- **切断する際は、本機から目を離さないでください。**切断作業が終わるまで、絶対に目を離さないでください。
- **木に食い込んでしまった時の使用は細心の注意を払ってください。**万が一本機が枝木に食い込んでしまったら一度スイッチを切って、枝木から本機を離してください。その後、再度スイッチを入れチェーンの回転速度が最高回転になるのを必ず確認してから、切断を再開してください。
- **ご使用中は、キックバックにご注意ください。**キックバックの危険を低減させるために、取扱説明書の注意事項を必ず守ってください。キックバックとは、使用中ガイドバーが急激に後方と前方に押されることです。このときガイドバーは跳ね上がり、作業者のほうに向かってきて大変危険な状態になります。キックバックの原因は、チェーンの回転中にガイドバーの先端部が異物に接触したときや、木にガイドバーの先端が挟まれたときに起こります。
- **材料に石、釘などの異物がないことを確認してください。**
  チェーンに石や釘などが当たると、けがの原因になります。

  （事業者の方へ）
  樹木を伐り倒す作業や、伐り倒した樹木などを切断する作業を行う際は、法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。
  関連法令；労働安全衛生法　第59条3項　安全衛生特別教育規定　第10条の2　　労働安全衛生規則　第36条8の2

キックバックにご注意ください。

◆チェーンソーに関してお手入れの注意事項

- **チェーンのテンションは、定期的に確認してください。**また、確実に充電池を抜いたことを確認したうえで、チェーンの点検・テンションを調整してください。

製品の特色と使用方法

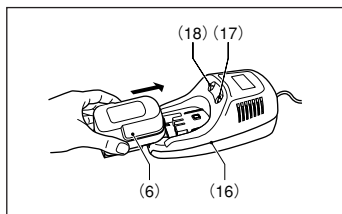
⚠ 警告	• 取扱説明書にしたがって、作業を行って下さい。

⚠ 警告	• チェーン等のアクセサリーの交換や調整を行う際は、必ず電源を落とし充電池を抜いてから行って下さい。また、必ず手袋をはめて作業を行って下さい。チェーンの刃は鋭いので、誤って手を傷つけないよう注意してください。

⚠ 警告	• チェーンやガイドバーは使っている間に熱くなりますので、冷めたことを確認してから調整やチェーンの交換を行ってください。

⚠ 注意	• 本機は、チェーンを装着して出荷しております。 使用前に必ずチェーンの張りを確認してから使用してください。また必要に応じて、チェーンの張りを調整してください。またチェーンの張りは、定期的に確認してください。

充電の手順

◆充電のしかた

(1) ニカド充電池（6）を充電器（16）の差込み口に差込んでください。自動的に充電を開始します。
(2) ニカド充電池を差し込み口に差し込むと、充電器上の赤い充電ランプ（17）が点灯したままになります。これは「充電中」を意味します。充電が完了すると緑色の充電ランプ（18）が点灯したままになります。充電池を差し込み口から抜くと充電ランプは消灯します。

◆充電池温度探知機能

・使用直後の高温な充電池や、低温な場所で保管されていた充電池を充電器に差し込んだ場合、緑色の充電ランプ（18）が点滅し充電は行なわれません。これは適正温度範囲以外での充電による充電池の損傷を防止するためであり、充電池の温度が適正範囲内になれば、自動的に充電を開始します。

◆不良充電池探知機能

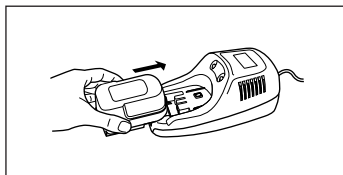
(1) 何らかの故障が発生した充電池を充電器に差し込んだ場合、赤い充電ランプ（17）が点滅してお知らせします。
(2) この場合、充電池を一旦充電器からはずし、もう一度差し込んでください。
(3) 2、3回繰り返しても赤い充電ランプ（17）が点滅する場合、異なる充電池を充電器に差し込み充電器が故障していないか確認してください。
(4) 異なる充電池が充電された場合、最初の充電池に何らかの故障が発生したことを意味します。
(5) 故障した充電池は、お買い求めの販売店またはブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターにお持ちください。

◆充電時間／回数

・ 通常の使用後なら、ブラック・アンド・デッカー社製ニカド充電池は約40分でフル充電されます。工場からの出荷時点では、充電池はまったく充電されていませんので、ご使用の前に充電を十分にしてください。
・ この40分急速充電器に充電完了後、充電池を長時間充電器に充電したまま放置しても問題はありません。
・ このブラック・アンド・デッカー社製ニカド充電池は、ご使用条件により異なりますが、約500回の再充電が可能です。
実際の寿命は、ご使用条件により変わります。

◆充電がうまく行なわれないときは

(1) 電源コンセントに電灯などの他の電気器具を接続して、電流が流れているかを調べる。
(2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
(3) 周囲温度が+5℃以上、および+35℃以下の環境下で充電を行なったか確かめる。
(4) 充電池の温度が+45℃以下か確かめる。
(5) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げの際のレシートなどと一緒にご持参の上、ご相談下さい。

◆再充電

作業中に本製品の作業量がおちてきた場合、もしくはいつものような仕事をさせたときに機械が力強く作動しない場合は、充電池を再充電してください。

 充電上の注意事項

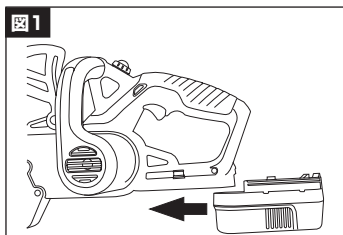
・ 充電池を初めて、もしくは長期間使用していなかった後に充電するときは約80%の容量しか充電されません。充電と放電を約5回繰り返すと、充電池はフルに充電されます。
・ 充電中、充電器とニカド充電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。
・ 作業中に本製品の作業量がおちてきた場合、充電池を再充電してください。充電池の力が弱くなった状態で作業を続けないでください。

充電池の取りはずしと取付け方法

◆充電池の取り付け/取りはずし方法

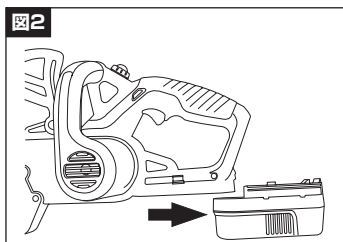
⚠ ブラック・アンド・デッカー社製ニカド充電池は充電されていない状態で出荷されます。最初のご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。

図1

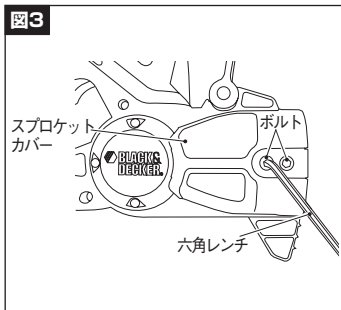
図2

◆電池の取り付け方(図1)

(1) スライド式ニカド充電池を本製品に取り付けるには、この製品の握り部分の下にある挿入口に後方から充電池を前方にスライドさせ「カチッ」としっかりはまるまで充電池を差し込んでください。
(2) 十分に充電されたことを確認してから本製品をご使用ください。

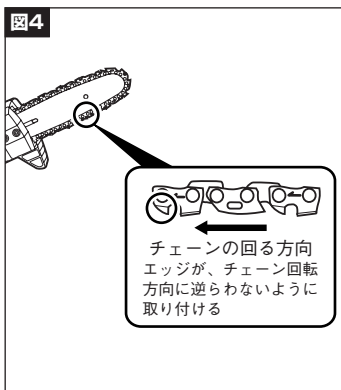
◆電池の取り外し方(図2)

充電池背面にあるバッテリーロックボタンを下方向にスライドさせて、充電池を後方にスライドして抜いてください。

チェーンの取りはずしと取付け方法

◆チェーンの取り付け方法（図3、図4、図5、図6）

図3

1. 本機から充電池を抜いてください。
2. 本機が安定しやすい場所で、作業を行ってください。
3. 付属の六角レンチを利用して、ボルトを取り外してください。（反時計回りではずれます。）（図3）
4. ボルトとスプロケットカバーを取りはずしてください。（図3）
5. チェーンカバーからガイドバー・チェーン刃を取り出してください。

初めてお使いになる際は、はさみでチェーンカバーを結束しているプラスチックバンドを切ってください。ガイドバーとチェーンを結束しているプラスチックバンドは外さないでください。

図4

6. チェーン刃の刃の方向に気をつけながら、ガイドバーの溝にチェーン刃をかけチェーン刃をギア部に取り付けてください。（チェーン刃の方向：図4参照）
   このとき、下記の内容を確認してください。
   ①位置ピンがガイドバーのスリットの部分に入っているか。（図5）
   　→入っていない場合：ガイドバーの位置を調整してください。
   ②調整ピンがガイドバーの丸い穴部分に入っているか。（図5）
   　→入っていない場合：張力調整ネジを調節してください。（P11チェーン刃の張りの調整方法）
7. スプロケットカバーを取り付け、ボルトで留めてください。

初めてお使いになる際は、はさみでガイドバーとチェーン刃を結束しているプラスチックバンドを切ってください。

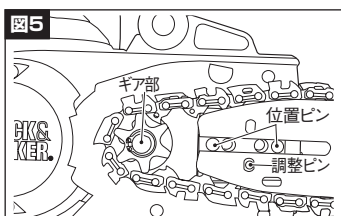
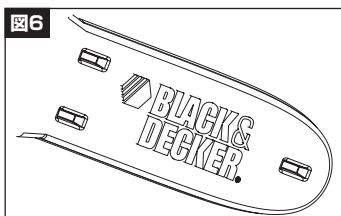
図5

8. チェーンの張りの確認を行ってください。（P11チェーンの張りの確認）
9. 緩んでいたりきつかったりした場合は、張力調整ネジで調整してください。
   （P11チェーン刃の張りの調整方法）
10. ご使用になっていない時は、チェーンカバーを取り付けてください。（図6）

図6

◆チェーンの取りはずし方法

1. 付属の六角レンチでスプロケットカバーを取り付けているボルトを取りはずしてください。
2. スプロケットカバーを取りはずしてください。
3. ガイドバー、チェーン刃は簡単に外れます。

⚠ 注意

- チェーンの取り付け・取りはずしの際は、作業手袋を使用してください。
- 使用しないときは、常にチェーンカバーを装着した状態で保管してください。

⚠ 警告

チェーンカバーを装着したまま、本機を作動させないでください。

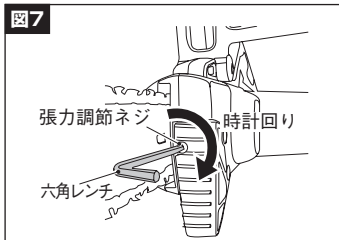
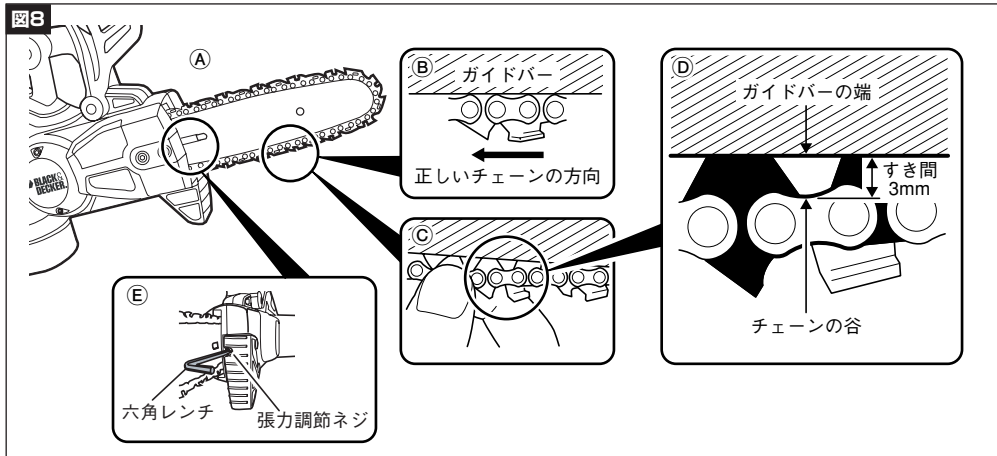
チェーンの張りの確認と調整方法

◆チェーンの張りの確認（図8）

1. 本機から充電池を抜いてください。
2. 注意しながら本機から、チェーンカバーを取りはずしてください。
3. チェーンが正しくガイドバーにかかっているか、確認してください。
4. ガイドバーからチェーンを引っ張ってください。（図8 Ⓒ）その際、3mm程度ガイドバーとチェーンの間にすき間が開き、離したときにチェーンが元の位置に戻ることを確認してください。（図8 Ⓓ）

◆チェーンの張りの調整方法（図7）

張力調整ネジを調整することにより、チェーンの張りを調節できます。
チェーン刃のテンションが緩かったりきつかったりした場合は、付属の六角レンチを利用して張力調節ネジを回しチェーン刃の張力を調整してください。

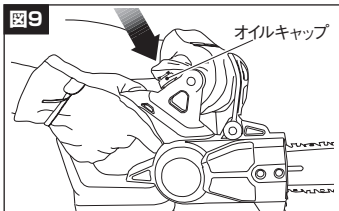
1. 本機から充電池を抜いてください。
2. ナットが緩んだ状態で付属の六角レンチで、2つのナットを緩めてください。反時計回りでナットが緩みます。（図8 Ⓐ）
3. 付属の六角レンチのマイナスドライバーの端を利用し、張力調整ネジを回転させてください。（図7）
   時計回り　：　チェーン刃のテンションがはります。
   反時計回り：　ガイドがチェーン刃のテンションが緩みます。
4. ガイドバーとチェーンのすき間（目安3ｍｍ程度）を確認し、付属の六角レンチでボルトをしっかりと締め付けてください。
   時計回りで締め付けができます。（図8 ⒸⒹ）

チェーンがたるんでいたり、きつかったりすると破損の原因となります。
チェーンの張りは、定期的に確認してください。

チェーンの調整とオイルについて

◆チェーンオイルの注入の仕方

⚠ **警告**

- チェーンオイルは、チェーンソー専用のものを使用してください。それ以外のものを使うと本機を損傷する恐れがあります。

⚠ **注意**

- チェーンオイルはガイドバー上をチェーンがなめらかに動くために必要なものです。
- 使用中は、オイルタンクにオイルが半分以上入った状態で使用してください。

1. オイルキャップを取りはずしてください。
2. オイルを入れます。
3. オイルキャップを取り付けます。

オイルキャップを押すことで、オイルがチェーンに送り出されます。
ご使用になる前に、オイルキャップを2〜3回押してください。このとき、オイルを出しすぎても問題はありません。
オイルの粘度は、ISO VO90〜110か、SAE30をご使用ください。

切断作業を行う際は、チェーン刃を下向きにして使用してください。
下向きにすることで、チェーン刃にオイルが回るようになります。

⚠ **注意**

- オイルキャップの閉まりが不十分だと、オイルが漏れることがありますのでしっかり閉めてください。
- 炎天下や車中などの高温になりやすい場所に放置しないでください。オイルタンクが膨張し、チェーンオイルが漏れる可能性があります。
- 長期間ご使用にならないときは、チェーンオイルを抜き収納バックに入れてください。

本体の操作方法

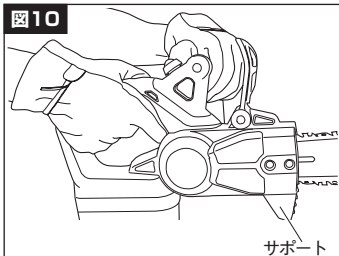
◆切断作業の方法

⚠ 警告

- 作業中に、切断作業面やチェーンに手や身体を絶対に近づけないでください。
- 本機のハンドル部分を両手でしっかりと握り作業を行なってください。機体がはね返り、けがの原因になります。
- 本機に無理な力をかけて作業を行わないでください。
- 本機のスイッチを入れる前に、チェーンに何も触れていないことを確認してください。

⚠ 注意

- 本機は、木材の切断用として作られています。それ以外の材料、プラスチック・石材・鉄工には使用しないでください。
- 本機を使用して切断作業をしている最中、作業部分を絶対に手や足でつかんだり固定したりしないでください。
- ハンドル部に油やグリスがつかないようにしてください。万が一、油やグリスが付着した場合、直ちにふき取ってください。
- 足場をしっかりと確保して作業を行ってください。
- 作業前に、チェーンの張りを確認してください。必要に応じて、調整を行ってください。
- 何もないところで、試運転を行ってから作業を始めてください。

図10

◆トリガースイッチ

本機は、安全のためロックオフボタンを押しながらトリガースイッチを引くことで作動します。
また、トリガースイッチを放すと本機は止まります。ご使用の前に、必ずトリガースイッチの動作を確認してください。
（ロックオフボタンを押さないとトリガースイッチは引くことができません。）
最大スピードになってから切断作業を始めてください。

1. チェーンの張りを確認してください。（P11チェーンの張りの調整方法を参照）
2. オイルキャップを2〜3回押し、オイルをチェーンに送り出してください。
3. 右手と左手で確実に本機を保持してください。
4. 本体の前部についているサポートを切断する木材にあててください。

⚠ このときチェーン刃は、木材につけないでください。

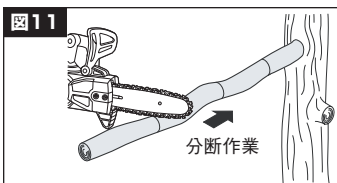
5. ロックオフボタンを押し、トリガースイッチを引いてください。本体が作動したら、ロックオフボタンは放してください。
6. チェーンスピードが最大になったことを確認してから、サポートを支点としてテコの原理で切断作業を始めてください。
   作業中、本機に無理な力をかけないでください。力を加えず作業を行うと、最大の作業効率を発揮します。
7. 切断作業が終わったら、直ちに安全オン/オフスイッチを切ってください。
8. 切断した木材を次の作業に支障がない位置に移動させてください。

⚠ 警告

- チェーンカバーを装着したまま、本機を作動させないでください。

⚠

- 長い枝木を切る場合は、何度かに分けて切断作業を行ってください。

図11

メンテナンス

⚠ 警告	点検・手入れの際は、必ず充電器を本体から外してください。充電器を本体に取り付けたまま行うと事故の原因になります。

製品の掃除には、から拭き、または水かぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

アフターサービスについて

●本機の修理、メンテナンス、調整はブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店または当社認定サービスセンターまでご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。
●その他各種問い合わせについては、下記の住所・電話番号にご相談ください。
●保証期間が経過した後の処理に関しては下記の住所・電話番号にお問い合わせください。

アクセサリー

本製品用の付属品は各販売店もしくはブラック・アンド・デッカーのサービスセンターにて販売しております。また、付属品についてのお問い合わせはブラック・アンド・デッカーまでお電話ください。

⚠	当社の認定しない付属品のご使用は、重大な危険をともなう可能性があります。

製品仕様

▽本体	CCS818
電源	DC18V
チェーンスピード	1.9m/s
チェーン長さ	63.4cm
チェーンピッチ長	3/8inch 34コマ
本体質量	2.8kg（チェーンカバー、バッテリー含む）
付属品	六角レンチ・チェーンオイル・チェーン

▽充電器本体	
入力	AC100V　50/60Hz
出力	1.9A
充電時間	約40分

注意）仕様は予告なく変更することがあります。